

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	病害虫防除対策事業	所管	市民経済部 農政課
			TEL 2998-9158

事業の目的 (何の為に 行うか)	農業振興地域内の安定した農業生産と農産物の品質の向上
------------------------	----------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内の農業者	対象とした数	1,934
		実際に 利用した数	951

活動の内容	(何を したか)	土壌病害虫、根腐れ病、野菜の天敵である各種コガネムシ、茶のハマキむし、カンザワハダニ等を防除するための薬剤の購入補助を行う。 農業総合振興対策実施要領に基づき、いるま野農協が事業計画書及び補助事業計画申請書を提出する。市は提出された申請書を審査し、薬剤等の購入に要する経費として、予算の範囲内で30%以内を事業費として補助する。								
活動実績	項目名	農業の適正使用の 通知	951	項目名	単位	通	項目名	単位	項目名	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	4,950	4,950	5,232	15.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	補助制度を活用した農業者 数		950	951	101.0
			単位 人	単位 人	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 * 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止		
	予算	現状どおり 増額		* 減額 終了		

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他 [] 終了
	予算	現状どおり 増額		減額		終了

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード	担当	部課コード	031200	TEL	2998-9158
031206	病害虫防除対策事業	市民経済部 農政課	グループ	振興		
開始年度	昭和 63 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市地域農業マスタープラン	病害虫防除対策実施要領、所沢市農業振興総合対策要綱、所沢市農業振興総合対策事業補助金交付要綱
	関連・類似事業	環境にやさしい農業推進事業	
	総合計画の体系	政策 第5章にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち 施策 1節 農業 中柱 2 経営基盤の強化 小柱 (1)農業経営の安定化の推進	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 21 位	・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○
	事業開始の背景	主に野菜の土壌病害虫等やアカビロウドコガネムシ、茶樹病害虫防除を対象に市単独事業として2事業あったものを統合した。	

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	農業振興地域内の安定した農業生産と農産物の品質の向上					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	市内の農業者					
	利用数の考え方	事業に参加した農家数					
	対象数	単位	平成 18 年度	1,934	平成 19 年度	1,934	
		利用数	単位	平成 18 年度	958	平成 19 年度	951
	事業の具体的な内容及び実施方法						
	土壌病害虫、根腐れ病、野菜の天敵である各種コガネムシ、茶のハマキむし、カンザワハダニ等を防除するための薬剤の購入補助を行う。農業総合振興対策実施要領に基づき、いるま野農協が事業計画書及び補助事業計画申請書を提出する。市は提出された申請書を審査し、薬剤等の購入に要する経費として、予算の範囲内で30%以内を事業費として補助する。						

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 <input type="checkbox"/>
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	平成19年度中に改善した点	
	特になし	

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		4,950	4,950	4,800
	決算 (見込み含む)		4,950	4,950	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.03 人	276	0.03 人	282
	公債費				
	事業費合計		5,226	5,232	
	財源内訳	一般財源	5,226	5,232	4,800
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		15.5	15.4	
	利用数一単位あたり(単位:円)		5,455.1	5,501.4	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指	活動実績	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		農業の適正使用の通知		通	958	951	1000	1934
	成果分析	補助制度を活用した農業者数		人	目標値 1000	950	900	0
				%	実績 958	951		突精値の拡大を図る1 突精値の縮小を図る2
					達成率 95.8	101.0		2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	環境にやさしい農業推進事業と関連し、農業の使用量削減に向け必要性を検討する。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	事業主体の農協と連携し、農業の適正使用について啓発する	農業使用の低減または使用せざるを得ない場合は人体や環境に影響の少ない種類のものを使用するように促す。	今年度中
	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	農業経営において、農業は、人手不足を補うことや虫食いなどを防ぎ、生産物の商品価値の維持を図るために必要性があって使用するものである。消費者の食の安全・安心への関心が高まる中、環境先進都市を目指す本市としては、今後、環境にやさしい農業推進事業の対象地域の拡大を図ることにより、補助対象薬剤などを見直し、事業の縮小を検討していく。		
	評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	農政課長 越阪部 孝夫

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
			市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
			評価理由	評価日				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード		
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード		
	基本目標				
	主要課題				
	施策の方向				